

第3号議案

平成28年度 ちはら台地区社会福祉協議会全体計画(案)

活動部門	内 容
総会	年1回 平成28年4月24日(日) 10:00～ ちはら台支所会議室
理事会	年2回以上 上・下期 ※その他、必要に応じ開催
役員会	年2回以上
部会連絡会議	年4回以上 必要に応じ開催：部会間情報交換
部会活動	
①総務部会	地区社協事業部門のバックアップ ・事務局運営と財源の確保 人材育成事業(活動支援者確保) ・広報活動⇒広報紙作成・ホームページの維持管理 ・役員研修会実施、部会連絡会議開催 ・福祉バザー実施(11月6日(日)) ・敬老会開催支援 小域ネットワークでの開催支援
②直接支援部会	住民相互の助け合い活動の充実・強化 住民の日常生活上の困りごとなどの相談を充実・強化
③見守り支援部会	孤立した高齢者、障がい者に対する見守り支援活動の実施
④児童支援部会	子育て世帯向けの支援活動の発展強化 「子育て広場」「広場のびのび」ちはら台コミュニティセンター 「すまいる」水の江小学校
⑤高齢者支援部会	身近で気軽に集える場の提供及び生きがい事業の展開 「ふれあいサロン」(会食会) 「憩いの広場」 (茶話会) ちはら台コミュニティセンター内および一部郊外
⑥障がい者支援部会	障がい者福祉の推進と住民の理解と支え合う地域社会づくりへ 向けて多様なプログラムを実施する。 「虹の会」「ポッチャクラブ」「野外体験会」「支援講習会」 ちはら台コミュニティセンター、野外地
⑦小城福祉ネット部会	敬老会事業を通じた「支え合い・助け合い」活動の推進

平成28年度 ちはら台地区社会福祉協議会部会別活動計画(案)

総務部会

部会名	総務部会	部会長名	岡見佐知子	部会員数	8名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動拠点[事務所(局)]の運営と財源の確保と地区社協としての各種機能の充実 ・部門間の活動情報の共有化による連携の強化と福祉サービスの更なる向上 ・各事業部門のサポート。 				
取組事業	①広報紙「かずさのみち」発行(年2回) ②部会連絡会の開催による情報の共有化 ③福祉バザーの実施 ④敬老会開催支援 ⑤役員研修会開催 ⑥人材育成事業(各種パンフレットの作成配布⇒活動支援者の確保)				

直接支援部会

部会名	直接支援部会	部会長名	鈴木俊江	窓口担当者	15名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ちはら台の住民が互いに助け合うコーディネートをする。 ・相談者・利用者の日常の困りごとを傾聴し、支援者とともにに対応する。 ・直接支援者(ボランティア)の募集をするとともに、講習会・研修会なども行う。 				
取組事業	①相談・直接支援受付窓口 ②直接支援				
事業名	たすけあい隊受付窓口				
責任者	立石裕子				
実施会場	窓口(地区社協事務局内)				
事業内容	<p>受付窓口：相談支援は、利用者からの相談内容を聴き取り、直接支援たすけあい隊や関係機関等を紹介する。</p> <p>直接支援は利用者のニーズに対応し、支援者と結ぶコーディネートをする。</p>				
年間予定	奇数月 第4火曜日 窓口担当者会議				
	年間予定 半期 1回 たすけあい隊ボランティア会議 講習会など				

児童支援部会

部会名	児童支援部会	部会長名	河本千鶴代	部会員数	56名
部会目標	①子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流をはかれる場の提供 ②子育て相談支援並びに情報の提供				
取組事業	①親子交流、集いの場の提供 ②子育て相談窓口支援、情報提供				
事業名	子育て広場		事業名	すまいる	
責任者	高橋 葵		責任者	河本 千鶴代	
実施会場	ちはら台コミュニティセンター2階会議室		実施会場	市立水の江小学校	
事業内容	①『子育て広場』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子交流の場の提供と子育て相談窓口支援		事業内容	①常設広場『すまいる』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子集いの場の提供と子育て支援情報の提供	
年間予定	①『子育て広場』開催 毎月 第2木曜日 10時～11時30分 ②定例部会 毎月開催		年間予定	①『すまいる』開催 平日・毎日 10時～12時30分 ②定例部会 奇数月開催 夏休み休業	
事業名	広場のびのび			↓ コミュニティセンター2階会議室	
責任者	天野 靖子				
実施会場	ちはら台コミュニティセンター2階会議室				
事業内容	①『広場のびのび』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子交流の場の提供と子育て相談窓口支援				
年間予定	『広場のびのび』開催 毎月 第1・3月曜日 10時～11時30分				

【3事業合同行事】

『クリスマス会』

・12月開催予定、ちはら台コミュニティセンター2階会議室

高齢者支援部会

部会名	高齢者支援部会	部会長名	清水正夫	部会員数	43名
部会目標	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進するとともに、地域での孤立化を防止する。				
取組事業	① 食事会		②茶話会		
事業名	ふれあいサロン		事業名	憩いの広場	
責任者	柏原裕子		責任者	若林弘子	
実施会場	コミセン第1、2会議室 支所会議室		実施会場	コミセン第1、2会議室、和室 視聴覚室、支所会議室	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・談話、食事会、誕生日会 ・各種レクレーション ・野外交流会 		事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・談話、茶話会 ・カラオケ交流会 ・ゲーム 	
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3木曜日（除8、1月） • 野外交流会 • 健康相談・健康体操 • クリスマス会 		年間予定	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1木曜日 (ただし1月は第一月曜日) • 12月 クリスマス会 	

見守り支援部会

部会名	見守り支援部会	部会長名	小松範人	部会員数	28名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> ・孤独な高齢者および障がい者が安心して生活出来るように定期的に訪問する。 ・生活上の問題点を把握し関係する援助組織へ情報提供する。 ①見守り支援依頼 				
取組事業	見守り支援				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ①安心訪問員による見守り支援活動実施および対象者の発掘 ②部内会議：各月1回（年10回） <ul style="list-style-type: none"> ・見守り対象候補者の検討、見守り結果報告と情報交換実施 ③安心訪問員の確保と学習会開催しスキルアップを図る ④小城福祉ネット（自治会）との情報交換、協働活動を進める ⑤直接支援部会および民生委員への情報提供（支援検討依頼） ⑥福祉関係諸団体との連携推進 				

障がい者支援部会

部会名	障がい者支援部会	部会長	樋口誠一郎	会員数	10名				
部会目標	障がい者と健常者が一同に集い、バリアフリースポーツ、ミニコンサート、野外活動を通じて、障がい者的心と体の健康維持・向上を図る。								
取組内容	<p>①部会会議 毎月第1土曜日 コミセン第4会議室 12回開催 年間活動計画の実施案の検討、その準備その他について審議し具体化する。</p> <table border="1"> <tr> <td>②虹の会 責任者：門脇倭雄 会場：コミセン第1～3会議室 ・4回実施：6月19日、9月11日、11月27日、2月26日 バリアフリースポーツで体を動かし、ミニコンサートで和やかな時間を過ごす。その後、当日の活動についてお茶を飲みながら相互に語り合い、横の絆の強化を図る。</td><td>③ちはら台ボッチャクラブ 責任者：山崎修二 会場：コミセン第1～2会議室 ・4回実施：左記と同日に実施 ボッチャは障がい者と高齢者が共にプレイできる最適のスポーツである。当クラブは両者が練習を行う場となり、体と心を動かし健康増進を図りかつ相互の交流をすすめる。 △強化、</td></tr> <tr> <td>④野外体験会 責任者：根岸 茂 近傍の海岸 ・7月3日実施 障がい者が自然の中で体を動かし、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸での散歩、簡単な海水浴などを体験し、心と体を豊かにする。 その支援を当部会が行う。</td><td>⑤バリアフリースポーツ大会 責任者：樋口誠一郎 コミセン体育室 ・7月10日、10月9日、実施 自閉症児童を対象に、ボッチャ、バスケット、フーセンバレー、バトミントン、卓球5種目で存分にプレイを楽しむ場を設ける。</td></tr> </table>					②虹の会 責任者：門脇倭雄 会場：コミセン第1～3会議室 ・4回実施：6月19日、9月11日、11月27日、2月26日 バリアフリースポーツで体を動かし、ミニコンサートで和やかな時間を過ごす。その後、当日の活動についてお茶を飲みながら相互に語り合い、横の絆の強化を図る。	③ちはら台ボッチャクラブ 責任者：山崎修二 会場：コミセン第1～2会議室 ・4回実施：左記と同日に実施 ボッチャは障がい者と高齢者が共にプレイできる最適のスポーツである。当クラブは両者が練習を行う場となり、体と心を動かし健康増進を図りかつ相互の交流をすすめる。 △強化、	④野外体験会 責任者：根岸 茂 近傍の海岸 ・7月3日実施 障がい者が自然の中で体を動かし、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸での散歩、簡単な海水浴などを体験し、心と体を豊かにする。 その支援を当部会が行う。	⑤バリアフリースポーツ大会 責任者：樋口誠一郎 コミセン体育室 ・7月10日、10月9日、実施 自閉症児童を対象に、ボッチャ、バスケット、フーセンバレー、バトミントン、卓球5種目で存分にプレイを楽しむ場を設ける。
②虹の会 責任者：門脇倭雄 会場：コミセン第1～3会議室 ・4回実施：6月19日、9月11日、11月27日、2月26日 バリアフリースポーツで体を動かし、ミニコンサートで和やかな時間を過ごす。その後、当日の活動についてお茶を飲みながら相互に語り合い、横の絆の強化を図る。	③ちはら台ボッチャクラブ 責任者：山崎修二 会場：コミセン第1～2会議室 ・4回実施：左記と同日に実施 ボッチャは障がい者と高齢者が共にプレイできる最適のスポーツである。当クラブは両者が練習を行う場となり、体と心を動かし健康増進を図りかつ相互の交流をすすめる。 △強化、								
④野外体験会 責任者：根岸 茂 近傍の海岸 ・7月3日実施 障がい者が自然の中で体を動かし、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸での散歩、簡単な海水浴などを体験し、心と体を豊かにする。 その支援を当部会が行う。	⑤バリアフリースポーツ大会 責任者：樋口誠一郎 コミセン体育室 ・7月10日、10月9日、実施 自閉症児童を対象に、ボッチャ、バスケット、フーセンバレー、バトミントン、卓球5種目で存分にプレイを楽しむ場を設ける。								

小域福祉ネット部会

部会名	小域福祉ネット部会	部会長名	元起裕一
部会目標	'市原市地域福祉計画' や '市原市地域福祉活動計画' が目標とする、地域住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、地区社協と連携・協働しながら小学校区単位において住民の日常生活を支える視点に基づく地域福祉活動の推進に努める。		
取組事業	<p>取り組み方針 ①高齢者福祉活動 敬老会事業の実施(4小学校区) 平成28年10月2日(日) 注、牧園小区のみ10月9日(日) 事業実施に向けた4小学校区における実行会議の開催 ②地域における「支え合い・助け合い活動」の推進 地区社協見守り支援部会と連携した見守り支援活動の検討協議</p>		